

平成23年度(社)長野市開発公社事業計画

1 基本方針

国内の景気は、足踏み状態を脱しつつあるとし、先行きについても海外経済の改善などを背景に持ち直していくことが期待されていますが、原油価格の動向等によるリスクや、デフレの影響、雇用情勢の悪化懸念が残っていることなどへも注意が必要としています。個人消費については、概ね横ばいとなっており、公社事業を取り囲む経済環境は依然として厳しい状況にあります。

このような中、長野市から受託している指定管理事業をはじめ公社で実施している各種事業において、中期経営計画に沿った事業展開を図り、高品質のサービスを提供しつつ効率化、合理化を進め、経費節減を図ることでより安定した経営を進めるとともに、今年度実施される「篠ノ井イヤー」、「信州新町イヤー」をはじめ地域でのイベントや各種行事への係わりを通じ、県外からのお客様はもちろんのこと、広く地域の皆様に愛される施設運営に努めて参ります。

また、長野市霊園の再整備計画による墓地の再貸付事業を引き続き実施し、市民のニーズに応えていくと共に霊園の環境整備の推進を図って参ります。

営業面においては、施設における独自の営業活動と併せ事務局営業課で公社全体にわたる効果的、効率的な営業活動を展開し、公社施設のPRやサービスの周知を行なうとともに、幅広い事業展開という特性を生かした多方面にわたる情報提供を通じ、利用者の満足度、新規顧客の確保とリピート率の向上に取り組んで参ります。

更に、期間満了に伴う指定管理事業の再選定への応募や公益法人制度改革への取り組みなど、自立に向けた経営安定化を実現するため中期経営計画の推進に努めて参ります。

2 事業展開

(1) 自立経営の推進

1) 公益法人制度改革への対応

公益法人制度改革関連法案施行による移行手続きについて、公社として独自に情報の収集及び分析・検討を進めて参りましたが、それらに加え、移行すべき団体のスタイルや公益性の分析、課題の確認等より専門的な手続きを行うため、外部機関へ一部業務を委託し、平成24年度移行申請に向けた取り組みを

強化いたします。

また、これらの移行作業を進める中で、長野市がオリンピックの歴史を後世に伝え、子どもたちに夢と希望を与えるため平成 22 年 9 月に創設した「ながの夢応援基金」への寄付等を含め市への協力並びに支援を検討して参ります。

2) 市の外郭団体見直し指針への対応について

松代荘及びアゼイリア飯綱の譲渡への対応について

(松代荘)

松代老人憩の家、保健保養訓練センターを併せ 3 施設を絡めた今後の施設のあり方について長野市と協議を行なっておりましたが、本年度中に一定の方向にまとめるべく鋭意協議を進めて参ります。

(アゼイリア飯綱)

平成 22 年度から長野市とのプロジェクトによる収支改善を目的とした厨房・応接部門の外部委託を実施してきました。その結果、経費の削減効果は上がり、一定の収益改善効果は見られましたが、今後継続的運営のためには、収入を増やす対策が急務となっています。

今後の施設のあり方については、これらの結果を見極めながら引き続き市と協議を進めて参ります。

保健保養訓練センター廃止又は譲渡及び松代老人憩の家の廃止を含めた見直しへの対応

松代荘を含む一体的利用を考慮しながら、長野市と施設のあり方について協議を継続しておりましたが、本年度中に一定の方向にまとめるべく鋭意協議を進めて参ります。

飯綱高原スキー場の縮小への対応

市の飯綱高原スキー場リニューアル計画による運営方針により、引き続き管理運営を実施して行きます。

また、利用者のニーズを見極め、引き続き里谷多英コースの開放など利用者や地域の声を敏感に捉え長野市と協議のなかで柔軟な対応を取りながら運営して行きます。

飯綱高原キャンプ場の見直しへの対応

市の整備方針に対応した管理運営を実施します。

サンマリーンながのの廃止に伴う対応について

市の取壊し時期等の意向に沿って、廃止に向けての対応について検討を進めます。

市の運営管理費負担の廃止への対応について

運営補助金（派遣職員の人件費相当額）は、市と引き続き協議して行きます。

3) 健全な財政運営

- * 安定した収入確保を図るため源泉の保護や臨時駐車場の運営方法等について引き続き検討します。
- * 長野市霊園の再整備等により固定資産の適正管理及び有効活用を図ります。
- * 公益法人制度改革に係わる移行作業に向け、公社所有の土地・建物等の適正な評価額の把握等財産台帳の整備に努めます。

(2) 新たな事業の開発を含めた積極的な事業展開

- * 松代荘増改築事業については、松代荘の譲渡及び保健保養訓練センター、松代老人憩の家のあるあり方について、本年度中に一定の方向をまとめるべく市と鋭意協議を進め、その検討結果を見極めながら引き続き調査を進めます。
- * 霊園再整備事業については、引き続き整備工事を進めながら今年度も、二丁の高い4㎡区画等の再貸付の募集を実施します。
- * 駐車場施設整備事業については、市と協議を進めながら、調査・検討を行います。
- * 飯綱・戸隠・鬼無里（いいとき）観光エリア活性化構想の推進に積極的に取り組んで行きます。
- * いいときエリアにある資源を公社として有効活用の可能性を調査します。
- * 新たな指定管理事業の応募（獲得）に向けて、今後更新される施設をはじめ合併した地区内の公の施設を対象にその可能性について調査を進めます。
- * 公社遊休資産の有効活用について調査を進めます。

(3) お客様のニーズと期待に応える商品・サービスの強化

- * 「篠ノ井イヤー」、「信州新町イヤー」のほか広域的キャンペーンなどをとらえた各種プラン、商品等を積極的に推進します。

- * 鉄道事業者・バス事業者と連携した商品・サービスの提供を検討して行きます。
- * 施設の特徴を活かした体験プランや年齢層、団体等にターゲットを絞り込んだ各種プラン、商品等を企画立案し実施します。
- * 安全、安心、快適に施設をご利用いただけるよう、常に施設の点検、整備を実施します。
- * アンケートの実施等によりお客様の声を大切に、接客マナーの向上や備用品の充実など、様々な声を取り入れたサービスの充実に努めます。
- * 営業課を中心に施設との連携を図り、県内・新潟県はもとより、関東方面・中京方面への営業活動やインバウンドの誘致等を実施し、新規顧客の獲得に努めます。
- * 顧客管理システムを活用し、顧客の皆様により一層のサービスの充実に努め、リピート率の向上を図ります。

(4) 公社施設の一体管理の推進

- * 夏場のリバーフロント・長野市霊園と冬場のスキー場との職員配置替え等効率的な職員配置を引き続き実施します。
- * 公社管理施設等の公共施設ガイドの作成や各種イベント、施設の状況等最新の情報をマスメディア、市広報、公社及び施設ホームページ等へ積極的に提供して行きます。
- * 月1回の管理職会、企画（営業）会議等を通して職場間の情報交換を図り、一体的な管理運営に努めます。
- * 市の温暖化防止実行計画に沿って、各施設のエコ対策の実践に努めます。

(5) 指定管理事業における自主事業のより一層の開発と積極的投資

- * 期間満了に伴う再選定の応募が実施される飯綱高原観光施設、サンマリーンながのについては、自主事業の見直しや新規事業の企画立案を含め、再選定を受けるべく事業運営内容を構築し、応募して行きます。
- * 期間満了となりますが、公募によらない選定予定施設となっている松代荘、保健保養訓練センター、松代老人憩の家をはじめ、指定管理事業の継続施設においては、より魅力ある自主事業を企画実施し、利用者の増加と収益の拡大に努めます。
- * 市のモニタリングの結果を踏まえ、業務の改善及び効率化を図るとともに、安全、快適、かつ利用者の増加につながる新たなサービスを開発・提供しながら、必要

により積極的な投資を行って行きます。

(6) 優れた人財の確保と育成

- * 人事考課制度については、職員の意識の高揚を図りながら、平成 24 年度完全実施に向けた試行を継続実施します。
- * 専門的な知識を有する職員採用等については、人事考課制度と併せ検討して行きます。
- * 有給休暇の取得、時間外勤務の削減の施策を検討し、職場環境の改善に努めます。
- * 職階に応じた研修や職場において専門的技術の習得等の研修のほか、職場ごとに研修リーダーの育成を行い、接遇をはじめ職場研修の企画・実施などを担う人材育成を図ります。
- * 官公庁や民間団体が主催する各種研修会・講座へ積極的に参加して行きます。

3 施設別事業計画

指定管理事業（指定管理者として指定された施設）の施設については、安全で快適に利用でき、かつ利用者の増加につながる新たなサービスを提供するとともに、更なる業務の効率化を図りながら収支バランスの取れた管理運営に努めます。

宿泊事業の施設については、多様化するお客様のニーズに合わせたサービスの提供に努めるとともに、経営改善を推進し、収益性の上がる事業展開に努めます。

直営事業の施設については、商品サービスの充実を図るとともに、公社独自の管理技術力を活かした事業展開を行い、収益アップに努めます。

霊園事業については、利用者の利便性の向上を図るとともに、引き続き墓地の再貸付事業を実施します。

主な施策

(1) 戸隠観光施設【指定管理事業】

- * 戸隠スキー場・キャンプ場・牧場について、安全を第一に考え、利用者の皆様が安心して快適に利用できる施設運営に努めます。
- * 平成 22 年度までに築いてきた販促、企画による集客増を維持、継続すべく販促営業への取り組みを重点的に行ないます。
- * スキー場については、引き続き(株)東急リゾートサービスと連携し、全国的な PR や営業展開による誘客活動に取り組み、より機能的、効率的で収益性を高める運

営に努めます。

- * キャンプ場においては、再整備計画による増設への対応を整えるとともに、来年度以降を見越した運営基盤整備を積極的に進めます。
- * 観光協会等地域の団体等と協働・連携し、従業員の雇用をはじめ各種イベント開催・商品企画等効率的な誘客に取り組みます。

(2) 飯綱高原観光施設【指定管理事業】

- * 飯綱高原スキー場は、市民のファミリースキー場として安心、安全な施設管理に努めるとともに里谷多英コースの開放や子供、初心者を対象としたスノーパークの設置など、スキー場の魅力を存分に引き出す各種自主事業を実施します。
- * キャンプ場、ボート場、小天狗の森、運動広場等について、安心、安全な施設運営に努めるとともに、戸隠キャンプ場やアゼイリア飯綱など周辺施設とも連携しながら宣伝を強化し利用者増加策を推進します。
- * 自然観察会等各種イベントを通年で開催することにより飯綱高原の魅力アップを図ります。

(3) アゼイリア飯綱【宿泊事業】

- * 高原学校の宿泊が2泊から1泊に減少することから、合宿等新規顧客の受け入れ強化を図るとともに、エージェントとタイアップして魅力あるプランの販売をすすめます。
- * 平成22年度中途から復活した日帰り休憩受け入れについて、法事、ケータリングなど幅広い商品について、地元をはじめ各地域の住民自治協議会や育成会などを対象に周知を強化し、集客に努めます。
- * 平成22年度から実施となった厨房・応接部門の外部委託により成果の上がった効率化を継続し、経費の圧縮とともに顧客ニーズに合った新企画による収益力の向上に努めます。
- * 厨房・応接部門委託先である(株)長野京急カントリークラブとタイアップした商品などを企画し、質の高いサービスの提供と新規顧客の確保を目指します。
- * 飯綱高原観光施設や戸隠観光施設との一体的な誘客事業を展開して行きます。
- * 各種宿泊プランを開発し、積極的な誘客に努める一方、経費節減を図るため、効率的な職員配置、燃料等の節減及び業務見直しを行い、収支の改善に努めます。

* 顧客管理システムによる効率的な部屋稼働及びリピート率の向上に努めます。

(4) 松代荘【宿泊事業（指定管理事業）】

* 松代温泉の含有成分は全国的にも有数であり、温泉療養指導士による利用者へのアドバイスのほか、入浴指導を含めた講習会を実施し、温泉ブランドの強化に努めます。

* レストランでの地場産食材使用による創作料理（華御膳、城下町定食、ながの御穀膳、茶みせ飯）や魅力あるメニューの提供等一層サービスの充実を図ります。

* 顧客管理システムによる効率的な部屋稼働及びリピート率の向上に努めます。

* 施設譲渡への対応をはじめ、施設整備やハウ素問題については、引き続き調査、検討を進めます。

(5) 保健保養訓練センター【指定管理事業】

* 含有成分の豊富な温泉を利用しつつ、転倒防止体操等の自主事業を実施し、利用者の健康管理及び機能回復訓練等に取り組めます。

* 利用者アンケートに基づいた、利用者の声を反映させた施設運営・イベントを企画実施し、施設の利用促進を図ります。

* 誘客キャンペーンの実施等により新規利用者の獲得を図ります。

* 安心、安全、家庭的なサービスを図る一方、お花見ドライブやぬり絵教室等の自主事業を月1回実施し、楽しみ、安らぎの場を提供します。

(6) 松代老人憩の家【指定管理事業】

* 含有成分の豊富な温泉を利用した温泉講座の開設等の自主事業を実施し、高齢者のための憩の場、健康増進に寄与する施設運営に努めます。

* 高齢者施設であることから、利用者が安心・安全に利用いただけるような管理に努めます。

* 各種講座及び社会福祉協議会等で行われる高齢者事業の受入れを実施します。

* 地元の農産物の物品販売を行うなど利用者の関心を高める工夫を考え、より楽しめる施設として利用者増を図ります。

(7) サンマリーンながの【指定管理事業】

* 利用者のニーズに応えた安全で安心・快適な施設運営に取り組めます。

- * 各種プールの特性を有効利用した水中運動による健康・体力の維持・増進プログラムや体と心にやさしいリラクソプログラム等各種健康スポーツ教室等を実施し、市民の健康の保持及び増進に貢献します。
- * 地域と連携した各種イベント(野菜市、菊花展等)を開催するとともに、水泳関連商品等売店商品の充実を図り、利用者の利便性の向上及び収益の増加を図ります。

(8) 千曲川リバーフロントスポーツガーデン【指定管理事業(運動広場)・直営事業(ショートゴルフ場、ローラースケート場)】

- * 運動広場については、安全かつ快適に利用できるよう、より一層適切な芝管理に努めます。
- * クラブハウスの食堂を今年度から直営とし、軽食や飲み物の提供を通じ利用者サービスの確保と併せ経費の削減を図ります。
- * ショートゴルフ場については、団塊の世代を対象にした商品のほか、昨年度から始めたレッスンプロによるレッスンを継続実施し利用者の増加を図ります。
- * ローラースケート場については、各種大会の開催を通して、普及・利用促進を図るとともに、各種スポーツの練習場としての活用を推進します。
- * JFLに昇格したAC長野パルセイロを支援するホームタウンながの推進協議会に協力する中で、各種グッズ販売をはじめ、バナー スポンサー契約を進めます。
- * 芝生の管理技術を活かした校庭緑化事業について、モデル事業の成果を活かし、学校、保育園及び幼稚園への営業活動等により事業展開を進めます。

(9) 茶臼山動物園等【指定管理事業】

- * 動物園の基本理念であるレクリエーション、教育、種の保存及び調査研究の場の構築と実践を図るため、飼育体験、餌やり体験、乗馬、動物工作会、裏側探検等の様々なイベントや動物の写真展等を実施します。
- * 「レッサーパンダの森」をはじめ魅力ある動物たちを中心に、効果的な展示方法や広報宣伝に努め、誘客を図ります。
- * ライブカメラによる動物行動等の生の映像、イベントや動物の状況等最新の情報を随時マスメディア、市広報、インターネット等に提供して行きます。
- * 動物の継続展示を図るため、飼育動物の実態を把握し、効果的な動物管理と

ともに、動物の繁殖技術を習得して計画的な繁殖を進め、希少種の保全に努めます。

* 茶臼山動物園、植物園及びマレットゴルフ場の効果的、効率的な一体管理による利用者増及び経費の削減を図ります。

* 茶臼山エリア活性化プロジェクトに積極的に参加するとともに、「篠ノ井イヤー」への協力を通じ地域に愛される施設運営に努めます。

(1 0) 城山動物園【指定管理事業】

* 開園 50 周年にあたることから、市民に愛されてきた動物園の節目を祝い、夜の動物園と夜桜を楽しむ会や、シンボリックな遊具であるモノレールの更新に併せたイベントを企画実施します。

* 動物園の基本理念の構築と実践を図り、また市民の憩いの場を提供するため、動物園まつり、アシカ関連イベント、焼き芋大会及び七夕飾り等の各種イベントを実施します。

* イベントや動物の状況等最新の情報を随時ホームページ、マスメディア、市広報等に提供して行きます。

* アシカ、サル類、フラミンゴなど人気のある動物を継続展示するとともに、計画的な動物管理、繁殖に努めます。

* 遊具については、安心、安全に利用いただくため、大型遊具を含め点検整備を充実します。

* サルの餌販売をはじめ、鳥の羽根、シカの角ストラップ等の自主商品の製作・販売を継続するとともに、新たな商品開発に取組み売店商品の充実を図ります。

(1 1) 長野市霊園【直営事業】

* 長野市霊園は、墓地公園として市民の憩いの場となるよう美観維持のため園内の環境整備に努めます。

* 霊園通信の発行、彼岸・お盆時のシャトルバスの運行等を実施し、利用者の利便向上を図ります。

* 墓地の再貸付事業として、二エズの高い 4 m²区画等の再貸付を実施します。

(1 2) 施設貸付（源泉、臨時駐車場他）【直営事業】

* 臨時駐車場の料金改定、サービス時間等について、市と協議し、利用者の利

便向上を図ります。

- * 温泉に関する各種調査を行い源泉の保護に努めるとともに、温泉に関する情報をホームページ、マスメディア等を活用し提供して行きます。

(1 3) 運営管理 (事務局)

(事務局)

- * 中期経営計画及び年度事業については、毎月、進捗管理を行い施設長を含めた定例の管理職会において、その状況を共有し、翌月以降の目標管理の修正を図って行きます。
- * 公益法人制度改革や市の外郭団体見直し指針への対応について、事務局が中心となり、検討組織を設置し、引き続き調査・研究を行います。
- * 公益法人制度改革への対応については、公社の業務内容の分析や移行すべき団体への方向付け等について調査検討を進め、それらを基に進捗状況等について理事会・総会へ報告して参ります。
併せて既存の事務事業の見直し等について検討します。

(総務課)

- * 人事考課制度については、平成 24 年度完全実施に向け、職員の意識の高揚を図りながら推進します。
- * 平成 22 年度から始まった職場研修リーダー養成研修のフォローアップを目的にステップアップ研修を実施し、効果的職場研修の企画実施を担当する職員が自信を持って実務につける環境づくりを推進します。
- * 財務会計システムを適切かつ効率的に運用した財務処理に努めます。
- * 毎月末に全体の収支を把握し、改善点を指摘するとともに、四半期ごとに決算見込みと課題を示し、健全な財務運営に努めます。

(企画課)

- * 指定管理事業の再選定施設への応募や指定管理施設の効率的な管理運営を

各施設と連携しながら推進します。

- * 各施設の各種イベント、教室等の自主事業の充実等を検討します。
- * 施設運営に資するため、各種研修会・講演会へ積極的に参加します。
- * 計画的な霊園再整備に取り組むとともに、再貸付事業を推進します。

(営業課)

- * 各施設の例月企画会議に必要な応じ参画し、情報を共有するとともに、施設との連携による一体的な営業活動を展開します。
- * 長野市はじめ、公社社員・理事の企業・団体と連携を取りながら、市内はもとより県内外の営業活動のほか、インバウンド誘致など各施設のターゲットに応じた営業活動にも積極的に取り組みます。
- * 施設ガイドを作成し、公社管理施設のPRを行うとともに、各種イベント、プラン等についてマスメディア等へ積極的な情報提供を展開します。
- * 校庭緑化事業に向けた営業活動を強化します。